

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2025年10週 (3月1週 3/3~3/9)

2025年2月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◇トピックス

感染性胃腸炎、インフルエンザ、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況、COVID-19、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、百日咳

◇定点医療機関コメント

インフルエンザ、感染性胃腸炎、COVID-19、ヒトメタニューモウイルス感染症等

◇全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(17)、腸管出血性大腸菌感染症(1)、E型肝炎(3)、レジオネラ症(3)、ウイルス性肝炎(1)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(4)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(10)、梅毒(19)、百日咳(20)、薬剤耐性アシネトバクター感染症(1)

◇2025年2月報

◇定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆ 感染性胃腸炎 (図1)

10週の定点当たり報告数は7.57、9週1,068人→10週1,377人(1.29倍)です。

◆ インフルエンザ【2月20日警報解除】

10週の定点当たり報告数は1.43、9週307人→10週278人(0.91倍)です。2024/2025シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりインフルエンザウイルスA型(AH1pdm09 107件、AH3 6件)及びB型(ビクトリア系統 3件)が検出されています。

【参考ページ】[愛知県域の“インフルエンザ警報”を解除しました\(愛知県、2月20日発表\)](#)

◆ インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況

決定日	管轄保健所 (名古屋市、豊田市、豊橋市、岡崎市及び一宮市は除く)
3月4日	衣浦東部
3月5日	春日井

【参考ページ】[インフルエンザ様疾患発生報告 \(2024-2025シーズン\)](#)

[名古屋市:集団かぜ \(インフルエンザ様疾患\) による学級閉鎖等の状況 \(3月11日更新\)](#)

◆ COVID-19 (図2)

10週の定点当たり報告数は5.28、9週1,291人→10週1,029人(0.80倍)です。

◆ RSウイルス感染症

10週の定点当たり報告数は0.90、9週166人→10週163人(0.98倍)です。

◆ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

10週の定点当たり報告数は1.05、9週147人→10週191人(1.30倍)です。

◆ 百日咳 (図3)

2025年10週までの累積報告数(診断週集計、3月12日現在)は109件です。2024年10週までの累積報告数は4件、2024年総報告数は150件でした。全国の2025年9週までの累積報告数は2,365件です(全国の2024年総報告数は4,054件)。

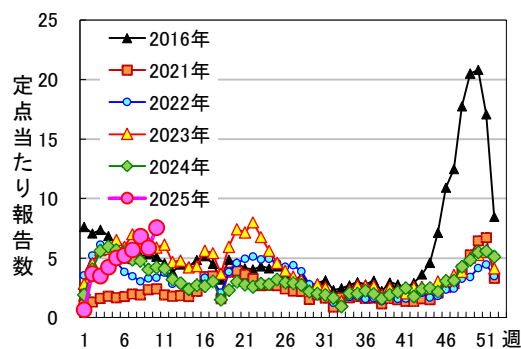


図1 感染性胃腸炎

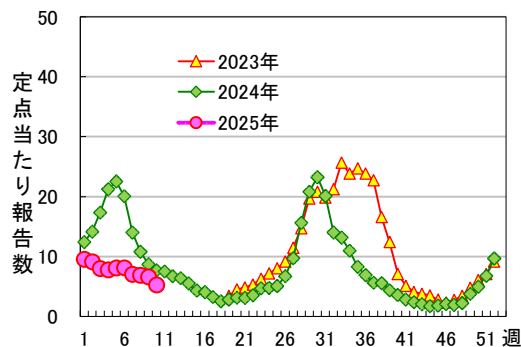


図2 COVID-19

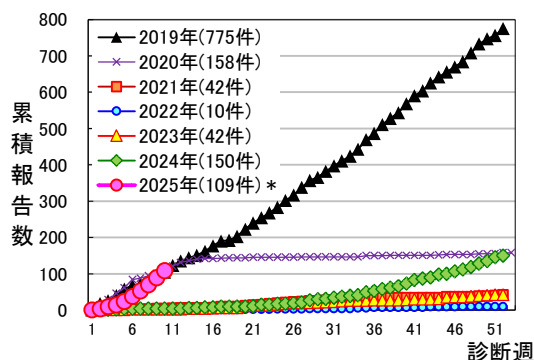


図3 百日咳の累積報告数

(愛知県、診断週集計、*2025年3月12日現在)

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- マイコプラズマ肺炎 8歳
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- covid-19 5名
インフルエンザA 1名
感染性胃腸炎やや目立ちます。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- COVID19 5例
急性胃腸炎増えてきました。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- A型インフルエンザ 2名
B型インフルエンザ 1名
溶連菌 11名
感染性腸炎 31名
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- 感染性胃腸炎 大人が増加しました。
【犬山市 くわばらクリニック】
- COVID-19 5名
【清須市 丹羽医院】
- インフルエンザ、COVID-19 共に0名でした。
感染性胃腸炎が少し増えてきました。
それ以外は落ち着いていました。
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】
- ヒトメタニューモウイルス 1歳女
インフルB 1件
【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

- インフルエンザなし
COVID-19 3名(1名小児)
溶連菌感染症、突発疹等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- FluA 1名
FluB 0名
Covid 1名
【長久手市 医療法人水野内科】
- covid-19 9名
【日進市 みやがわクリニック】
- 胃腸炎 11例
インフル 8例
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- ① 5歳男 hMPV ② 3歳男 hMPV
③ 3歳女 hMPV ④ 1歳女 hMPV
⑤ 5歳男 hMPV ⑥ 8か月女 hMPV⁺+COVID⁺
⑦ 2歳男 hMPV ⑧ 2歳女 hMPV
⑨ 2歳男 hMPV ⑩ 8か月男 hMPV
⑪ 2歳男 hMPV 計ヒトメタニューモ 11人
【小牧市 志水こどもクリニック】
- インフルエンザB型 6名
COVID-19 6名
感染性胃腸炎 16名
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 該当者なし
【常滑市 常滑市民病院】
- 嘔吐、下痢症が多い。
【大府市 みどりの森クリニック】

西三河地区

- ヒトメタニューモ 1件(1歳男)
マイコプラズマ肺炎 1件
溶連菌 5件
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- インフルエンザウイルス感染症
A型が5例、B型が1例
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- hMPV 4歳女、1歳女
【岡崎市 にいのみ小児科】
- インフルエンザA型 3名
インフルエンザB型 1名
マイコプラズマ肺炎 1名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- インフルエンザA型 2名
COVID-19 4名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- インフルエンザA型 3人
【岡崎市 いわせこどもクリニック】
- インフルエンザA型 2名
【岡崎市 みなとクリニック】
- 感染性胃腸炎が目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】
- ヒトメタニューモ 12人
【知立市 宮谷クリニック】
- FluB 1人
【西尾市 やすい小児科】
- A型インフルエンザ 58歳男 他すべてB型
インフルエンザ
黄色ブドウ球菌腸炎 63歳男
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

- RSV 感染症+肺炎球菌性肺炎 60歳代女
RSV 感染症 70歳代女
【豊橋市 いむれ内科クリニック】
- <小児科>
ヒトメタニューモウイルス 3人
【新城市 新城市民病院】
- hMPV 5名
マイコプラズマ肺炎 68歳女
病原大腸菌O25 11歳男
ノロウイルス腸炎 3名
【蒲郡市 畑川クリニック】
- [2月報 STD 定点コメント]
- マイコプラズマ尿道炎 1名
トリコモナス尿道炎 1名
【豊橋市 古島クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2025年3月12日現在						
一類～三類感染症						
<関連リンク> 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun230925.pdf						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2025年10週報告数			2025年総計(1～10週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	5			49	9	7
豊田市	1			6	1	1
豊橋市	2		1	8		3
岡崎市				1	1	
一宮市	2			6	2	2
瀬戸	1			11	1	6
半田				5		2
春日井				3		2
豊川				8	2	
津島				8	1	1
西尾	1			5	1	
江南	1			4		
新城						
知多	2	1		6	2	2
清須	1			6		2
衣浦東部	1			14	1	5
合計	17	1	1	140	21	33

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	清須	2歳	女	3/1	3/3	3/8	O157、VT1(+) VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）							
● E型肝炎（四類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域			
1	名古屋市	68歳	女	国内			
2	瀬戸	63歳	男	国内			
3	瀬戸	51歳	男	国内			
● レジオネラ症（四類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域		
1	名古屋市	76歳	男	肺炎型	国内		
2	一宮市	67歳	男	肺炎型	国内		
3	春日井	55歳	男	肺炎型	国内		
● ウイルス性肝炎（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	B型肝炎ワクチン 接種歴	感染経路	感染地域
1	名古屋市	23歳	男	B型	無	性的接触	国内
● カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴	
1	衣浦東部	87歳	男	不明	国内	無	
● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	血清群	感染地域		
1	名古屋市	79歳	女	B群	国内		
2	一宮市	88歳	男	A群	国内		
3	瀬戸	89歳	女	G群	国内		
4	豊川	65歳	女	G群	国内		
● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域	
1	名古屋市	51歳	男	AIDS	性的接触	国内	
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域		
1	名古屋市	70歳	男	不明	国内		
2	名古屋市	1歳	女	有（追加接種有）	国内		
3	名古屋市	43歳	女	無	不明		
4	名古屋市	54歳	男	不明	国内		
5	豊田市	78歳	男	無	国内		
6	岡崎市	1歳	男	有	国内		
7	一宮市	65歳	女	不明	国内		
8	半田	1歳	女	有（追加接種有）	国内		
9	衣浦東部	61歳	男	不明	不明		
10	衣浦東部	63歳	男	不明	国内		

● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	25歳	女	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	27歳	女	無症候	性的接触	国内
3	名古屋市	19歳	女	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	38歳	男	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	75歳	男	早期顕症	性的接触	国内
6	名古屋市	43歳	女	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	24歳	女	無症候	性的接触	国内
8	名古屋市	19歳	女	無症候	性的接触	国内
9	名古屋市	26歳	女	早期顕症	性的接触	国内
10	名古屋市	31歳	男	無症候	性的接触	国内
11	名古屋市	25歳	女	早期顕症	性的接触	国内
12	名古屋市	23歳	男	無症候	性的接触	国内
13	名古屋市	39歳	男	早期顕症	性的接触	国内
14	岡崎市	23歳	女	早期顕症	性的接触	国内
15	半田	42歳	女	無症候	不明	不明
16	半田	37歳	男	早期顕症	性的接触	国内
17	豊川	23歳	男	早期顕症	性的接触	国内
18	江南	42歳	男	早期顕症	性的接触	国内
19	清須	22歳	女	早期顕症	性的接触	国内

● 百日咳（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等	
1	名古屋市	10歳	女	不明	不明	
2	名古屋市	23歳	女	不明	国内	
3	名古屋市	52歳	男	不明	家族内感染	
4	名古屋市	12歳	男	有（追加接種有）	家族内感染、流行有（学校）	
5	名古屋市	14歳	男	有（追加接種有）	家族内感染	
6	名古屋市	48歳	女	不明	不明	
7	豊田市	0歳	女	無	家族内感染	
8	豊田市	16歳	男	有（追加接種有）	国内	
9	豊田市	15歳	女	有（追加接種有）	国内	
10	豊橋市	11歳	男	有（追加接種有）	流行有（学校）	
11	一宮市	8歳	男	不明	国内	
12	瀬戸	13歳	男	有（追加接種有）	国内	
13	瀬戸	16歳	男	不明	国内	
14	豊川	11歳	男	有（追加接種有）	国内	
15	豊川	9歳	男	有（追加接種有）	国内	
16	豊川	41歳	男	不明	家族内感染	
17	津島	16歳	男	不明	国内	
18	津島	14歳	男	不明	国内	
19	知多	13歳	女	不明	国内	
20	衣浦東部	5歳	男	不明	家族内感染	
● 薬剤耐性アシネトバクター感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	85歳	男	以前からの保菌 医療器具関連感染	国内	無

2月の～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2024～2025年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2025年2月			2025年	<参考>2024年		
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	1-2月 累計 <愛知県全体>	1-2月 累計 (昨年掲載値) <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>	
一類 (7)	【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0	0	
二類 (7)	結核	36 (12)	20 (3)	56 (15)	124 (32)	149 (47)	989 (291)	
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	5 (0)	
	腸管出血性大腸菌感染症	3 (2)	2 (1)	5 (3)	11 (4)	8 (1)	179 (45)	
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	3 (1)	
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	
四類 (44)	E型肝炎	1	1	2	2	3	8	
	A型肝炎	2	0	2	2	0	6	
	エムポックス	0	0	0	0	0	1	
	ジカウイルス感染症	0	0	0	0	0	3	
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	0	0	2	
	チクングニア熱	0	0	0	0	0	1	
	つつが虫病	0	0	0	0	1	10	
	デング熱	0	0	0	0	3	19	
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	8	
	日本脳炎	0	0	0	0	0	1	
	マラリア	0	0	0	0	0	2	
	ライム病	0	0	0	0	0	2	
	レジオネラ症	6	2	8	23	10	149	
	レプトスピラ症	0	0	0	0	0	2	
五類 (24)	アメーバ赤痢	2	0	2	7	3	38	
	ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	3	
	内訳	B型	0	0	0	0	0	1
		その他	0	0	0	0	0	2
	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症	9	1	10	22	22	171	
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	0	0	2	
	急性脳炎	4	0	4	11	7	39	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	1	0	0	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	2	0	4	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7	3	10	23	25	122	
	後天性免疫不全症候群	0	1	1	4	10	76	
	内訳	無症候性キャリア	0	0	0	1	6	50
		AIDS	0	1	1	1	3	24
		その他	0	0	0	2	1	2
	ジアルジア症	0	0	0	0	1	3	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	4	6	16	14	49	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	2	1	3	
	侵襲性肺炎球菌感染症	8	11	19	67	50	221	
	水痘(入院例に限る。)	0	1	1	6	9	37	
	梅毒	21	42	63	134	102	851	
	内訳	無症候	5	20	25	42	34	230
		早期顕症	16	22	38	91	62	597
		晩期顕症	0	0	0	1	6	24
		先天梅毒	0	0	0	0	0	0
播種性クリプトコックス症	2	0	2	2	1	11		
破傷風	1	0	1	1	0	6		
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	1	1		
百日咳	55	10	65	89	3	150		
風しん	0	0	0	0	0	1		
麻しん	0	1	1	1	0	2		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	1	1	1	0	0		
総 計		159	100	259	552	427	3,181	

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2025年2月			2025年 1-2月累計		＜参考＞2024年					
	愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		1-2月 累計 (昨年掲載値)		総計			
				合計	合計	愛知県全体	合計	愛知県全体	合計		
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	30	89	119	231	363	274	407	1,653	2,535
		女	33	27	60	132	195	133	168	882	1,203
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	21	32	53	122	195	87	168	647	1,203
		女	12	13	25	73	105	81	124	556	766
尖圭コンジローマ	男	4	33	37	87	105	97	124	610	766	
	女	7	3	10	18	154	27	189	156	1,003	
淋菌感染症	男	13	27	40	131	154	154	189	839	1,003	
	女	4	5	9	23	136	35	2	164	2	
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	51	12	63	150	136	829				
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3	1	4	12	7	38				
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	2	2				

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2025年2月			2025年 1-2月累計	2024年 総計
	愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	0	0	0	13	0

感染症の類型及び定義(感染症法)

2023年5月8日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (49疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症（政令で指定、一年限定）
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）」の位置付けが5類感染症の定点把握に変更されました。

